

RA'-0127

執務月報

昭和二十三年三月

第三卷 第二號

中國連絡調整事務局

0012

終戦連絡中國事務局

中連第 五九 號	昭和二十三年三月十九日	中國連絡調整事務局長代	連絡調整中央事務局長官殿	執務月報第二号(三月分)送附の件	當事務局執務月報二月分(第一卷第二號)別添の通り何の御参考までここに送附す	本日報送附先 各地方連絡調整事務局長 同右張紙長
----------	-------------	-------------	--------------	------------------	---------------------------------------	--------------------------

別紙添附

23.3.22

文書

0011

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0183

一 政務関係

中国通信調整事務局の新発足

二月廿日通信調整事務局は法律第四號に基いて中国通信調整事務局として新発足した。今次終戦の解体及び連絡調整事務局の設置並に新事務局の担務業務は中国軍政部に對し公文を以て正式通達すると共に令軍政部管内聯合軍各司令部に傳達するを申し付た。

二 經濟關係

日本通運並に關係貨物自動車会社の調査

本件に關し中国軍政部は二月廿日公信(日本通運並に關係貨物自動車会社)に對し大要の情報を提供するを要求がある。

一 中國五縣に於て日本通運及之と同族を有するもの貨物自動車会社(二月一日の)情報と提すことあり。

三 情報事項

一 事業開始の日

本現在及戦時に於ける事業内容(人理)は業務の系統

と戦時に於ける機構の変更

と戦時に於ける軍との關係

七 現在及戦時の職員及び職務給料(給料に關しては現在の職員のみ)

八 戦時中十以上の職又は軍務に従事するもの現在及戦時の職員であるもの及當公

職に就いたことのある現職者の氏名及任務の詳細

九 同族その他政府部と關係の關係

十 所有する一切の運送用車輛(船を含む)の台數並に名稱及その二年経路及び旧日本

陸海軍の所有に属するもの及びその運送の濃度と受け手任務

十一 中國地方に於ける会社の所有する輸送の特權

0015

中国地方に居住する一万人以上の株主又は出資者名
右中国地方に居住する昭和二十一年一月中の会社収支を示す貸借対照表
と会社の雇用手の人数及び平均賃銀

昭和二十一年一月中に配給を受けた一切の燃料及び自動車用部品及同期間に使用された
燃料の量及び右燃料及び自動車用品の配給機関
が昭和二十一年八月より同二十二年二月二十五日の間に於て会社の行方から非合法的
は園の物資を運搬中警察により逮捕されたことに対し会社の関係しるべき事
件の数

2. 吳港南港に關聯し連絡調整協議会
吳港南港指定に關聯し近く古鎮軍から先回の港灣建設の返還が予想される
右返還の際の国内手続及び返還を予想される等埠頭倉庫の返還に關し
領軍側と折衝の必要と現地日本側關係局の受入れ態勢と調整することが必要と

なすとのより十日中国海運局 廈門駐務員 石島鐵道局 中谷を貿易事務局長
石島食糧事務局長 石島縣庁 吳市役所 等の係官の参集を求め協議会を
開催す

3. 吳港外國船隻入準備委員会
二月二十日吳市に在りて同吳港外國船隻入準備委員会が行われ先國港
予定される食糧船の受入れ具体案につき協議が行われ
又燃料割当配給状況の調査
中国軍政司令部が二月二十六日附公文で石炭コークス 焦炭 煉炭等の割当配給
に關する貯蔵現在量貯蔵予定量及び配給状況に關する報告並に圖形
燃料に關する割当配給計畫に關する査核方を求めその下に石島商工局及び中
國五縣各縣知事に文を照会す

大川 G.P.P. による返還に關する協議会
二月十四日關係各官庁係官の出席を以ての調達要文に基き納入された物資の

RA'-0127

0186

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0016

MGPによる返還に關する協議合意開き方の通り決定す

(1) MGPの署名は特別調遣行員と局の署名が行う

(2) 進駐軍に対する資材移出の要は特別調遣行員と局の署名が暫定的にのみで行う

(3) 物資の処分は概して進駐軍の局長、島島務局、島島経済保安室、特別調遣

行員と局及び進駐軍の行員が行う

(4) 進駐軍によるMGPの返還に資材の引取先署名者の調査と特別調遣行員が行う

(5) 所管共済会病院建物返還式

廣島縣立医科大学の校舍及び附屬病院として使用するもの返還式は、同日、阿賀兵

清病院の返還式は、同日、留令病院に於ける舉行式に於て同時進行に於ては、英連邦占領

軍司令官代理として、アール・エー・代将及び島島軍政部長より、中佐の挨拶があり、

日本側から廣島縣知事(副知事代理)、清水医科大学長の挨拶、島島縣會議長

局長から又、祝辞が述べられ、建物の返還受領を終了

旧軍事施設の返還

廣島軍政部から、二月五日付公文(HM 1625)より島島縣同僚旧軍事施設等、海

陸電線揚陸場外五三件の日本側(進駐軍)の返還式

尚右の外、島島縣旧軍事施設として登録中のものとして現に進駐軍に使用しているもの

があるは、日本側から返還申請書と、進駐軍の要求がある

の二つを、進駐軍の報告書に添付して調査

中國軍政司令官から、島島縣知事にも、中國地方管内に於ける五三件の報告書及び

供出用報費物資の生産状況(毎月二回現在)に關する左記の事項を調査報告書に

あつた、島島縣知事に照会を仰ぐ

生産者名及所在地 日生産品目

ハ生産数量 日生産指合年月日

本島島縣及島島縣年月日 日同縣及島島縣受機局

米及び甘藷供出状況

必管内中国五縣に対し中国軍政司令部の指定した米及び甘藷の供出期限一月末日現在
 の買付状況は前号所載の通りであるが山口縣を除く四縣は供米に關しては10%の買上げ
 のみを以てたの令軍政司令部は日本政府の指定供出期限二月末日迄に一分難を排し
 供米買上げを完了せしめようとする意向を以て厳命するところがあるが、この買上げ
 各県に移譲し督勸に努めれば結果中国五縣とも左記の通り二月末日までに10%の買上
 げを完了し、高山は米及甘藷を早期供出を完了したため中国軍政司令官並
 に第八軍司令官アインハルカ中将は同縣知事に対し衷心感謝状を發し、

米名	買上量(石)	買上率	買上量(石)	買上率
廣島縣	六六五、四四〇	100.0%	二九三、三三六	98.5%
岡山縣	九六三、三六一	100.0%	六八三、一三九	100.0%
山口縣	六五五、六九六	100.0%	五五四、八三三	100.0%
島根縣	四五五、四三二	100.0%	四一三、一五七	100.0%
鳥取縣	三四五、四二二	100.0%	七五三、七三九	100.0%

註米、ハミ、建設以甘藷及び海苔食糧を含む
 三賠償関係

航空機民間兵器工場評価委員会

二月二日大阪に於て航空機民間兵器工場評価委員会委員會議事録
 折合せ議が開始せられたるが、島根縣各係官並に当事務局
 松田事務官が出席した。

中国地方賠償協議会幹事會

二月三日東京事務所において中国海軍省、省島鐵道局、初め其他各関係機関の
 代表幹事會と開會し、輸送業者の選定及び輸送施設投資事業に關し協議を行

冬の結果、この輸送業者は内外運輸産業株式會社及び日本通運株式會社が島
 支連の二社を選定する事は意見一致した(尚当地には陸上運送の面でも船積関
 係の面が大きいものと見られ、代表は内外運輸とすることを決定した)

0018

2. 濠軍戦史編纂資料の蒐集
 濠洲陸軍クイアル中尉が濠軍戦史編纂の資料を蒐集し、越前守三浦
 方面から復員し現在在地方におよそ農業を以て復業し、兵士は下
 士官一二名と紹介され、首依頼があるのと、縣創及復員局と諮り、該局
 者と斡旋した
 3. 原爆被害影響研究所設置
 米原爆調査委員会オウエ博士が原爆被害の比較研究のため、青島及
 大島市に研究所を設置した。意向は、以て二月二十日青島市及び大島市に
 置くに適する敷地(約二千五百坪)の斡旋を申し、大島市並に青島市は都市
 計画委員会と諮り敷地も提供する。ことなす。

取
付

別紙添附

中建第 四二 號

昭和三十三年二月二十五日

中國連絡調整事務局

連絡調整 中央事務局 印中

執務月報一冊(一月分)送付の件

当事務局執務月報一冊(一月分)別添の通り即

参考迄送付送付す

本報配布迄

連絡調整中央事務局

各地連絡調整事務局

外務省

終戦連絡中國事務局

連絡調整
中央事務局
23 3 1
文書係

0019

57

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RA'-0127

0189